理科だより

Sense of Wonder (センス・オブ・ワンダー)

No.1 2023, 5, 11

高知市立高須小学校理科だより編集部

理科だよりは高須小学校が大切にしている理科(生活科)教育,子どもたちが自然の事象や現象,植物や昆虫(動物)を通して「はてな」を見つけたり,興味関心をもったりするきっかけになればいいなとの思いから不定期に発行します。

「センス・オブ・ワンダー」 アメリカの海洋学者レイチェル・カーソンが残した言葉です。すべての子どもが 生まれながらに持つ感性:神秘さや不思議さに目をみはる感性 というふうに訳されています。大人になるにつれ失われていくとも…。

ことし ほうさく たま しゅうかく ねんせい せいかっか **今年も豊作!!** 玉ねぎの収穫 2年生(生活科)

4月24日(月)2年生が常国バイパス常の畑」に、まねぎの収穫、に行きました。この、宝ねぎは1年生の時に 生活科の授業。で替をみんなで植えたものを JA 常須青紅年部の皆さんの分。を借りで養てたものです。

まず、JA高須青壮年部の方から説明を聞きます。 そして、いざ収穫開始!





だったより簡単には抜けなかったようで、無事収穫できたときは思わず笑顔でピースサインが出ました。







みんな、一生懸命に収穫をしました。

スーパーや八百屋さんで見る宝ねぎは大きさもそろっていて、土もほとんどついていることはありませんね。でも、この日収穫、した宝ねぎは大きさもばらばらで、土の中にありました。私たちの家庭に届くまでに玉ねぎたちはどんな道を通ってきているのだろうか?と考えると社会科の勉強「につながっていきそうです。この宝ねぎをおいしくいただくには?と考えると家庭科の勉強「につながっていきそうです。この伝統を表に描いてみよう!となると図工の勉強」かな。生活科は実際の体験を大切に、出発点にしてこれから上級生に向けてのいろいろな見方、考え方を育てる教科です。

みなさん、私たちが食べている玉ねぎって根、茎、葉、実のどの部分が知っていますか?

だいにんき 大人気!ダンゴムシ



中舎児童昇降所のすぐ北、家庭科室のところの 植え込みにはアジサイがぐんぐん葉を大きくしています。もうすぐ花も咲くことでしょう。その植え込みのところに1年生が集まっています。がならのねらいはダンゴムシ。男子も女子もみんな一生懸命に探し、つかまえています。

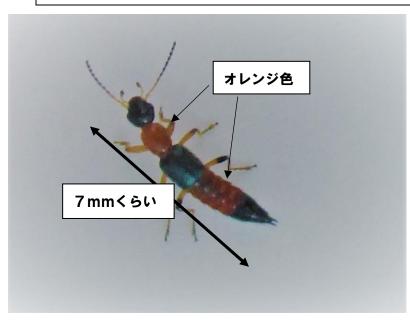


ダンゴムシがかわいいかどうかは別にして、どの子も栄望に楽しそうです。「よく見たら、荒の場所に逃がしてあげてね。」と答えていると、「このダンゴムシ、励をもってる!」と第一の子が発覚。よく見ている証拠ですね。ほかのダンゴムシと比べてそのちがいに気が付いた彼の自は理科の自です。そうしていると、「このダンゴムシ丸くならん。」という声が。そうなんです。見た自はそっくりなんだけれど実はダンゴムシではない生き物がいるのです。よく見ているからこその気付きです。センス・オブ・ワンダーがい

っぱいでとてもうれしくだいます。

1年生の保護者の管様、もしお子様のポケットからダンゴムシが出てきたら此らずにいるでを聞いてあげてください。きっと大切なものとしてしまったことでしょう。そのあと、持ち帰らないようにご指導をお願いします。

このむしにちゅうい!! アオバアリガタハネカクシ



高須小っても学級・園で見られます。(4 別末に確認しました。)

この望の体験が管接皮ふにつくと、 場合によってはやけどの水ぶくれのような症状でを引き起こすことがあり「ヤケドムシ」と呼ぶ地方もあるそうです。体についていたときは決してたたかずにそっと払い落とすようにしてください。